



6/19 全学年交通安全教室 & 「まもってくれてありがとう運動」モデル校指定式



「まもってくれてありがとう運動」とは、児童が横断歩道を渡るとき、停止してくれた車の運転手に対して、児童から「ありがとう」と感謝の気持ちを示すお礼（会釈）をする運動のことです。児童と運転手の「思いやり」の気持ちにより、交通事故の減少を図ることを目的としています。本校は、今年度、そのモデル校として指定を受けました。北警察署による下校指導も行っていました。



そして、その指定式に合わせて、低・中・高学年が、それぞれ交通安全教室を実施しました。



低学年は、腹話術でケンちゃんから

自転車を乗るときの約束を教してもらいました。そして、通学路上の危険なところや道路の渡り方を体験的に学びました。中学年は、自転車の乗り方の他に、ヘルメットの大切さを卵を使った実験を通して学び、ヘルメットのかぶり方も指導していただきました。更に、高学年では、自転車の乗り方次第で事故の加害者になってしまうことを知りました。

交通安全キャンペーン

夏の交通安全県民運動（7/11～7/20）に合わせて、7月11日は、学校、保護者・地域が連携して交通安全キャンペーン「通学路の登校指導」を行います。また、翌日7月12日（水）は、町別集会をもち、集団下校・下校指導を行う予定です。



夏休みを前に、この交通安全キャンペーンを通して、交通安全教室での学びをより確かなものになりたいと思います。先日の学校運営協議会では、交差点等での子どもたちの危険な姿が報告されていますので、ぜひ、ご家庭でも、校区内で見通しの悪い場所の確認や道路の渡り方、或いは自転車の乗り方等を確かめ合ってくださいと思います。よろしくお願いいたします。

～自分たちの手で、学校をより過ごしやすい・より楽しい学校へ～

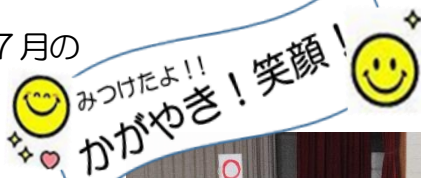
6/28 児童集会

6, 7月の生活目標「廊下は右側を歩こう」



代表委員会の子どもたちが中心となって、児童集会を開催しました。

各学年の代表が、6, 7月の生活目標について、それぞれの学年の取り組みを発表しました。全校の子どもたちが、発表にしっかりと耳を傾け、その後に行われた「学校に関わる〇×クイズ」を楽しんでいました。



生活目標について、自分たちの姿をしっかりと振り返り、考えたこと(取り組み)を、既に行動で示している学年があることが素敵だと思いました。



6年生は「ポスター」を描き、各学級に配っていました。また、業間休みには、廊下に立って声掛けをしてくれています。

また、遊び(ゲーム)を全員で楽しめることも素敵ですね。“みんなで楽しむ”には、協力が必要です。それが、当たり前に行えることこそ素晴らしいことです。

八郷地区 社会を明るくする運動 7/3



児童集会の中で、私(校長)からは、「社会を明るくする運動」にふれ、「ルールを守ること」や「あいさつ」は、「人(相手)を大切にできる行動」であり「人を想う心」であると伝えました。6, 7月の生活目標の達成を目指して、子どもたちの「人を大切に想う心」がどんどん育っていくことを期待しています。また、それは『ダメなものは、ダメ』という「流されない強い心」を育てることに繋がっていると思っています。

正門前で地域の方々と登校してくる子どもたちが「おはよう」と朝の挨拶を交わしました。

◆お知らせとお願い◆

お子さんの1学期の様子をお知らせするため、7月14日、18日、19日に懇談会を実施します。短い時間ですので、ご相談等がある場合には、予め担任までお伝えいただきたいと思います。

なお、懇談会の中で、お子様の通知表をお渡しします。通知表は、子どもたちの頑張ったことを伝えるものとして捉え、子どもたちの励みとなりますよう言葉を掛けていただきたいと思います。

